

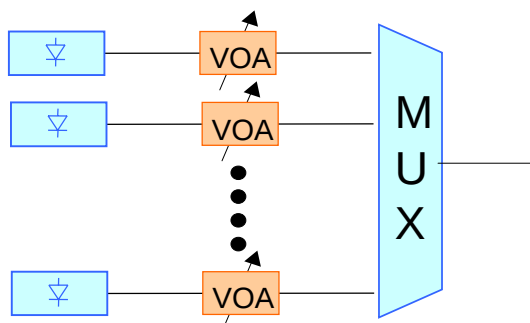
可変光アッテネータ Variable Optical Attenuator (VOA)

高い信頼性と俊敏な応答性能

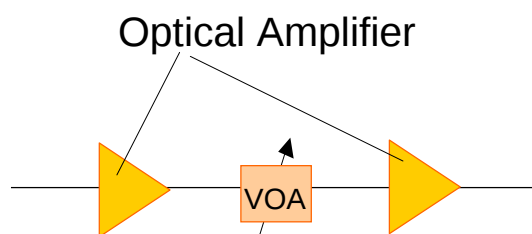
FDKの可変光アッテネータ(VOA)は、可動部がなく電磁界コントロールによりアッテネーションを変化させる磁気光学方式を用いています。一般的なVOA(メカニカル型)のように、遮光板を動かす等の必要がないため、高い信頼性を要求される幹線系で多くの実績があります。同時に、応答速度は600 μ secと高速応答を実現しました。

可変光アッテネータは、電流により光の減衰量を可変させるデバイスです。波長多重通信(WDM)において、(1)各波長の光レベル調整、(2) WDM光ファイバ増幅器における入力レベルの変動に対する出力(利得)調整、に使われる重要なデバイスです。

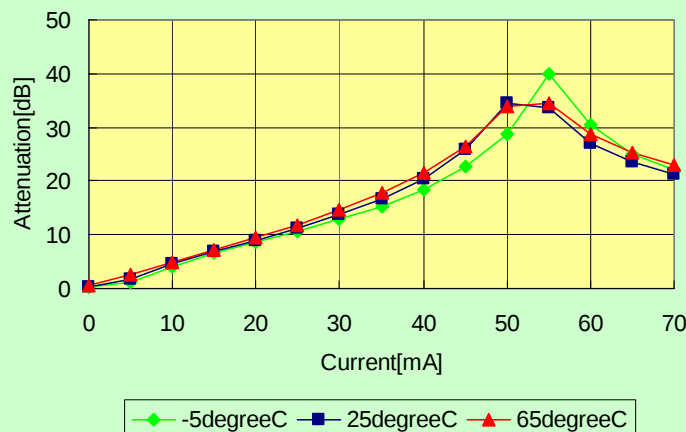
(1)WDM光信号のレベル調整



(2)WDM光ファイバ増幅器の出力(利得)制御



YS-5010 Type



Typical Characteristics

「YS-5010」は、長距離幹線系光ネットワークで活躍した当社従来製品を約40%小型化した磁気光学方式のVOAです。高い信頼性と高速応答はそのままに、小型で扱いやすくなっています。

注)YS-5010は電流の増加と共に減衰量(アッテネーション)が増加するタイプの可変光アッテネータです。

Items	Conditions	YS-5010
Wavelength [λ]	-	1530 ~ 1565nm
Driving Current	-	0 ~ 70mA
Maximum Attenuation	1550nm, 23	35dB
Minimum Attenuation	λ , To	1.0dB
PDL	λ , To	0.2dB (under 20dB attenuation)
Response Speed	-	0.6 msec.
Operating Temp. Range [To]	-	-5 ~ + 65°C
Size	-	ϕ 5.5 x 29 mm